

記念物 史跡

そつ と じん じゃ み な み こ ふ ん
市指定 率土神社南古墳

所在地：神納3061

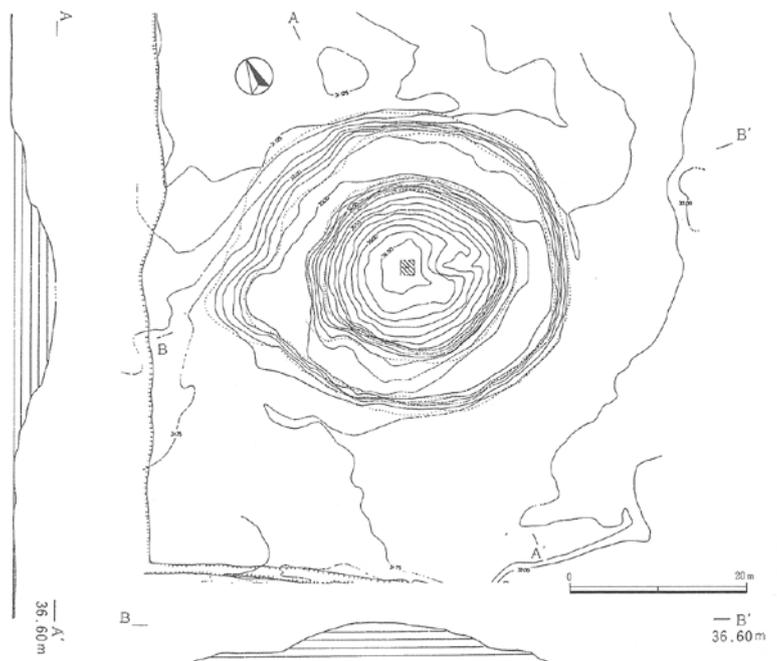
所有者・管理者：個人



小櫃川北岸の標高31～32mの台地上にある古墳です。規模は、直径36m、高さ4.5mの後円部と、幅6m、長さ7mの前方部からなる帆立貝式前方後円墳で、墳丘も2段構築で造られていることが目視できるなど、この地域では珍しい古墳です。

発見当初は、上円下方墳と考えられていましたが、昭和53年に行われた測量調査で帆立貝式前方後円墳であることがわかりました。

また、築造の時期は、採集された埴輪などから、6世紀初め頃と考えられています。



墳丘測量図